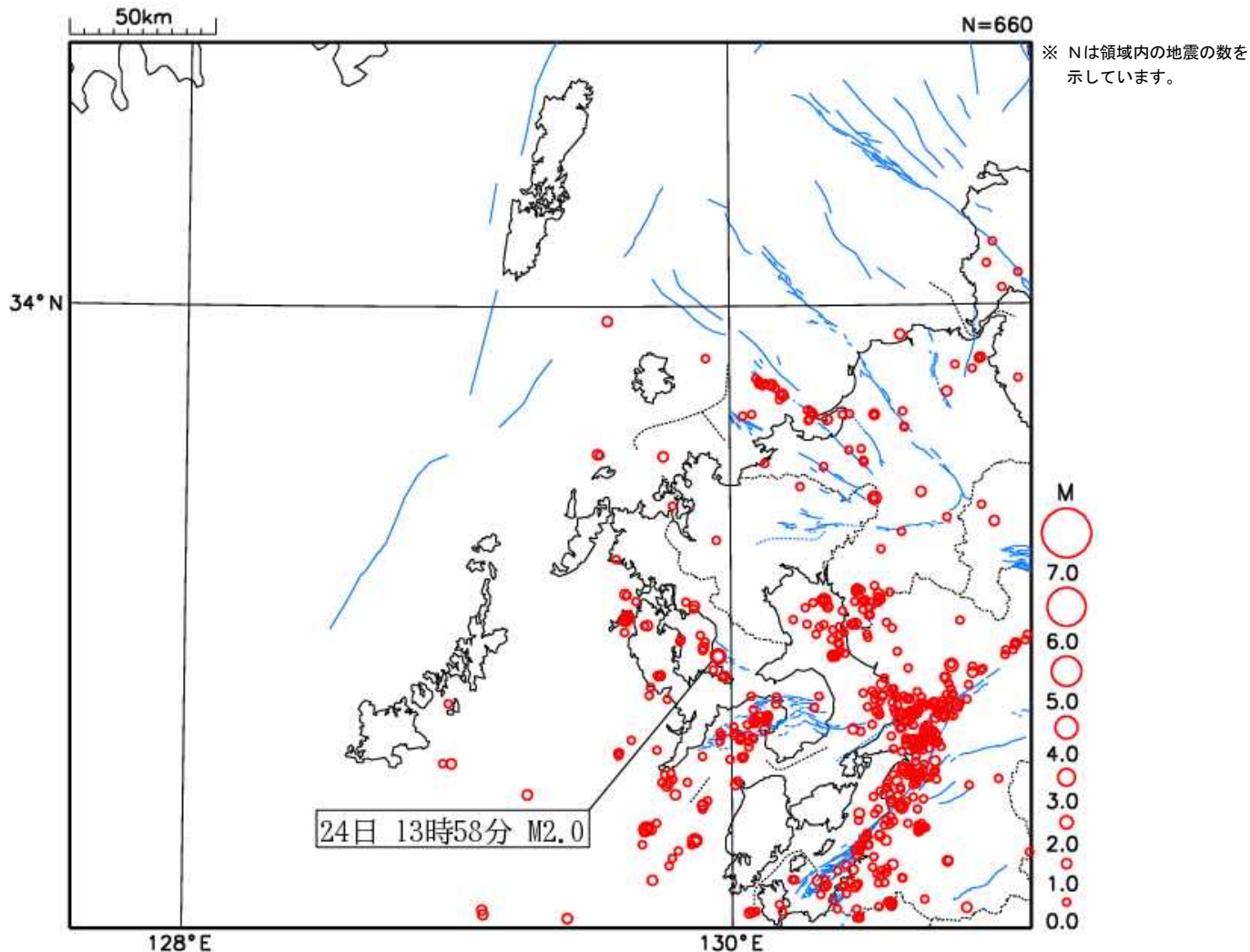


長崎県の地震活動概況 (2023年8月)

令和5年9月7日
長崎地方気象台

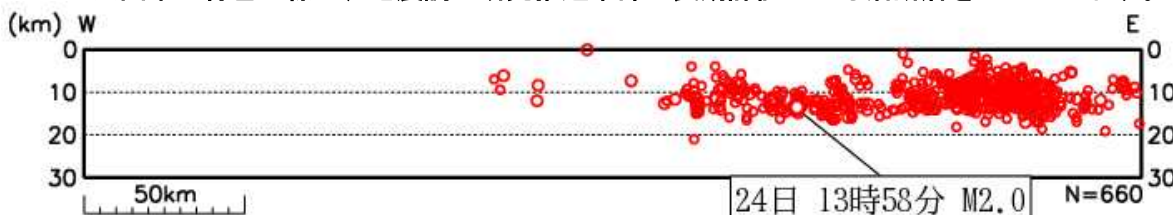
地震活動の概況 (2023年8月)

8月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は1回でした(7月は3回)。詳細は2ページのとおりです。



震央分布図 (2023年8月1日~31日、深さ30km以浅、 $M \geq 0.0$)

※図中の青色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。



断面図 (2023年8月1日~31日、深さ30km以浅、 $M \geq 0.0$)

(震央分布図を南の方から見た断面図です)

※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

長崎県南西部



8月24日13時58分 M2.0
 図1 震度分布図(観測点別)

24日13時58分に長崎県南西部で発生したM2.0の地震(深さ14km)により、長崎県の長崎市及び大村市で震度1を観測しました(図1)。

今回の地震の震源付近(図2領域a)では、2018年7月19日にM2.2の地震(深さ10km)が発生し、大村市及び東彼杵町で震度1を観測しました(図2、図3)。

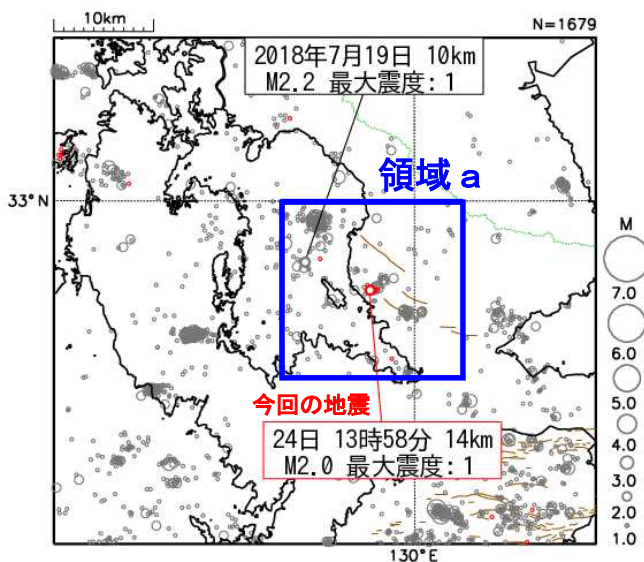


図2 震央分布図

(2000年10月1日~2023年8月31日 深さ0km~20km M≥1.0)

※2023年8月1日以降の地震を赤で表示。

※図中の茶色は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

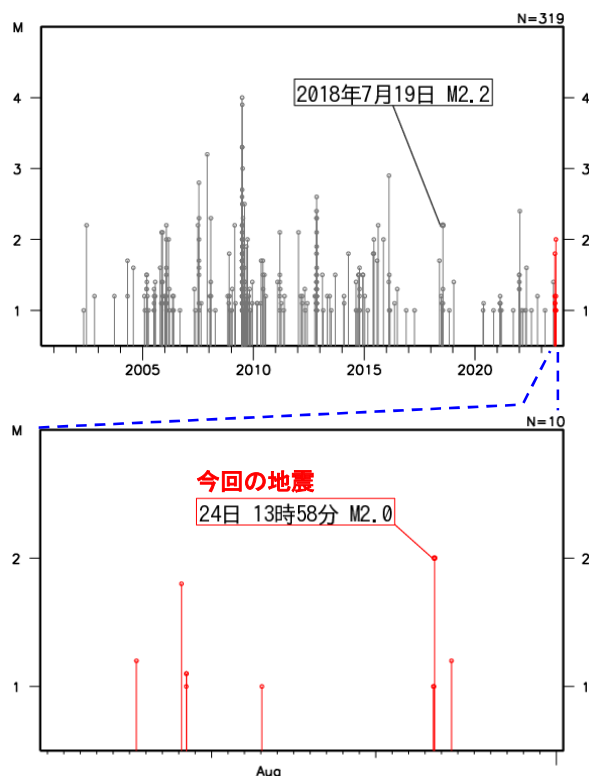


図3 図2領域a内の地震活動経過図

(上段:2000年10月1日~2023年8月31日

下段:2023年8月1日~2023年8月31日)

長崎県内で震度1以上を観測した地震の表(8月1日~31日)

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2023年08月24日13時58分 震度 1:長崎市布巻町*,大村市玖島*	長崎県南西部	32° 55.1' N	129° 57.1' E	14km	M2.0

震度について

解説資料
長崎地方気象台

○震度計と震度

地震が発生した時に各地の揺れの状況を把握することは、地方公共団体や防災機関による初動対応において大変重要です。

地震による各地の揺れの強さは、全国約4,400か所^{※1}に設置された震度計（図1）により観測され、「計測震度」として気象庁に集約されます。気象庁ではこれらの計測震度を「震度階級」（表1）に換算し、震度1以上の揺れを観測した地点があった場合、各地で観測された震度の情報をとりまとめて発表します。

気象庁が発表する震度の情報の利用に当たり、以下のことに留意してください。

①震度計は設置場所での揺れの強さを測定していますが、地中の地盤や地形の差異により地表の揺れの強さは変わります。例えば、同じ町内でも、震度にして1階級程度、揺れの強さが異なる場合があります。

②小規模な地震がごく浅い場所で発生した場合、震源付近の限られた範囲で揺れを感じることがありますが、震源付近にある震度計で震度1以上（計測震度0.5以上）の揺れとして観測されなかった場合、地震情報は発表されません。

○震度と揺れの状況

図2は、観測された震度とその周辺で発生する現象や被害の目安を示したものです（震度6弱～7を抜粋）。

強い揺れに見舞われると、この図のような被害が生じるおそれがあります。

地震はいつ発生するか分かりませんので、普段から地震への備えを心がけておきましょう。

※1 地方公共団体や（国）防災科学技術研究所の観測点も含まれます。

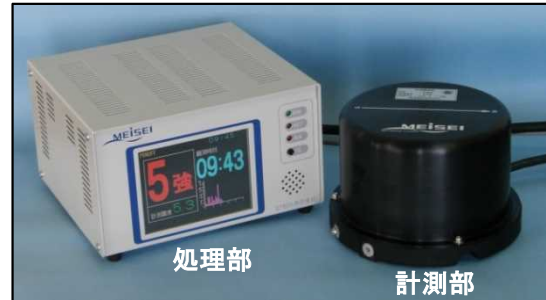


図1 震度計の処理部と計測部の例

表1 気象庁震度階級表

震度階級	計測震度	震度階級	計測震度
0	0.5未満	5弱	4.5以上5.0未満
1	0.5以上1.5未満	5強	5.0以上5.5未満
2	1.5以上2.5未満	6弱	5.5以上6.0未満
3	2.5以上3.5未満	6強	6.0以上6.5未満
4	3.5以上4.5未満	7	6.5以上

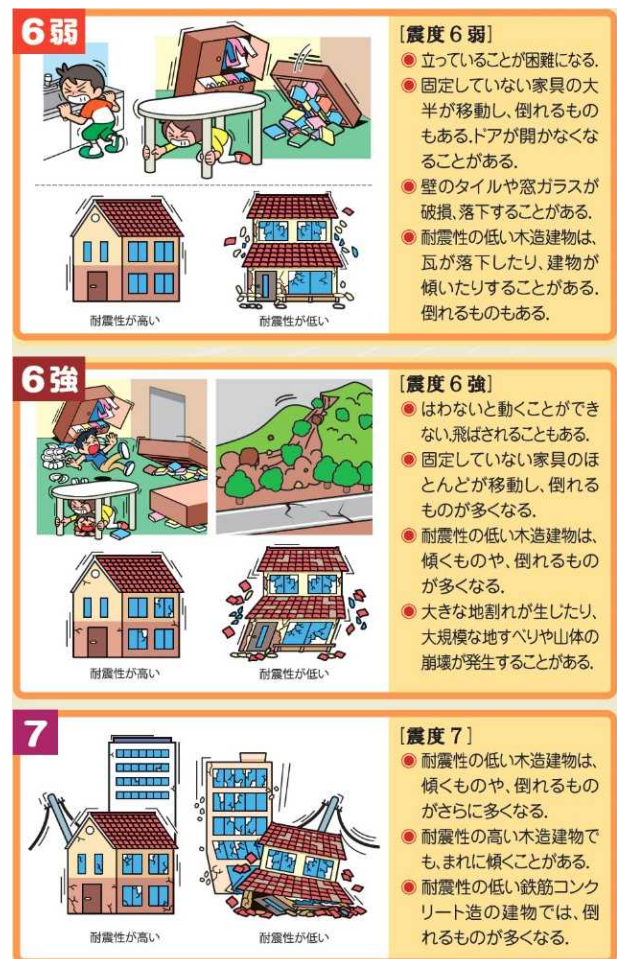


図2 震度と揺れの状況（震度6弱～7を抜粋）

震度と揺れの状況に関する詳しい説明（「気象庁震度階級関連解説表」）は、以下のURLからご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>

地震への備えについては、以下のURLからご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/jishin_bosai/index.html#ex